

人間性心理学研究

第33巻 第2号 2016年

日本人間性心理学会

特集1:人間性心理学における実践と研究の方法論(その2)

人間性心理学が開拓する実践に即した研究	村久保雅孝	101
現象学に基づく実践と研究の方法論	中田基昭	107
体験と意味の創造—人間性心理学における実践と研究の可能性—	森岡正芳	117
人間性心理学における量子論による新しい科学観—特集を振り返って—	内田利広	125

投稿論文

心理面接場面における明示的コミュニケーションの役割 —間主観的観点からの一考察—	多田幸子	131
福島原発事故による関東圏からの国内原発移住者の内的変容の過程	黒瀬まり子	143

特集2:被災地支援と人間性心理学

被災地の現状と祈り—特集にあたって—	高橋紀子	157
福島原発事故をめぐる声と語り	原口芳明	161
後方支援における人間性心理学の視点	法眼裕子	167
被災地の支援者支援と支援者のセルフケア—ラビング・プレゼンスの見地から—	高野雅司	171

発想の源流

クライアントとともに過ごす場から学ぶ	吉良安之	179
--------------------------	------	-----

書評

森岡正芳編著 『臨床ナラティブアプローチ』	川浦佐知子	185
--------------------------------	-------	-----

学会報告

会務報告/投稿規程等		191
------------------	--	-----

編集後記		219
------------	--	-----
